



# 教育支援センターだより

7月号 令和6年度 第4号  
令和6年 7月18日発行(通算172号)

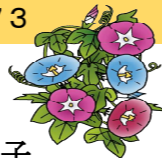
花かおり  
緑あふれ  
人輝くまち  
こうのす



- 教育相談事業
- 適応指導教室事業
- 特別支援教育事業
- 研修事業
- 家庭地域連携事業

## 鴻巣市立教育支援センター

〒365-0004 鴻巣市関新田1281番地1  
TEL 048-569-3181  
FAX 048-569-1773



## ゲームが大好きな子どもたち 大丈夫？

専門教育相談員 齋藤 恵子

私はオンラインゲームをやったことがほとんどありません。そんな私がゲームのことを語ることは大変おこがましいのですが、気になっていることがあります。それは、色々な場所で見かける子どもたちのゲームをやる姿です。お母さんの買い物の後を歩きながらゲーム、家族で電車に乗ってお出かけしながらゲーム、レストランで注文を待ちながらゲーム。センターでの保護者の相談内容の中でも、ゲームをやめて宿題に取りかかってほしいのだけれどなかなか切り替われないなどという話題が出ます。

「ゲーム依存」という言葉をよく耳にするようになりましたが、どんなことがあると「依存」するまでゲームにはまってしまうのか、「依存」になる前の予防方法は、などについて久里浜医療センターの三原聡子先生に受けた研修をもとにまとめてみたいと思います。

### 1 ゲーム好きとゲーム依存の違い

【ゲーム好き】何か大事なことに取りかからなければならない時、ゲームをやめてそのことに取り組むことができる。

【ゲーム依存】ゲームのコントロールができない。理性の脳（やらかなきゃ）が、欲望の脳（やめたくない）に負けてしまう。さらにゲームをしていないと嫌な気分になる。ついにはやってもやっても満足しなくなる。そのことで現実の生活に重大な問題が発生する（遅刻欠席、睡眠障害、成績低下、視力低下、体力低下 等）。

### 2 なぜオンラインゲームにはまってしまうのか

【現実の世界】様々なストレス（学習、友だち関係、進学、家族の問題等）が存在する。

【ネットゲームの世界】自分のプレイが注目される、承認を得る、称賛される、等の喜びとともに達成感があり、現実から目を背け逃避行動をとるようになる。

### 3 子どもをゲーム依存にさせないためのポイント

○ゲームをするときのルールは、子どもと一緒に全く使わない時間を考える

子どもが実行可能なルールを子どもとすり合わせる（時間制限を設けるよりも、ワンゲームで終わりにする 等）。

○子どもが今やっているゲームを把握しておく

子どもが何のゲームをやっているのか話ができるようにする（肯定的な興味を示す）。

○ゲーム以外の楽しい、自信が持てる、と思えることをつくっておく

ストレスの解消法をゲームだけにしない。ゲーム以外に興味を持つことに協力し褒める。ゲーム・ネットをご褒美に使わない。

日々、色々なストレスを抱えて生活をしている子どもたち。その癒しにゲームも楽しいだろうけれど、ワクワクする、心が躍る、みんなから絶賛される機会をたくさん経験して、たくましく心豊かに育ててほしい。そのために私ができることを、微力ながら探し続けていきたいと思っています。



Let's の  
ご案内

“LET'S(レッツ)”は、鴻巣市立教育支援センターの愛称です。  
LET'Sの事業内容や詳しい情報は、鴻巣市ホームページでも閲覧できます。右のQRコードをご利用ください。



## 6月の相談状況 383件

相談内訳	R6. 6月	R6. 5月
相談員等の学校等への訪問	215	167
相談者来所	87	88
電話	81	63

### 主な相談者別内訳

小学生	77	60
小・中教職員	60	24
未就学児	54	89
小学生保護者	46	40
中学生保護者	36	17

### 主な相談内容

性格・行動	159	119
不登校	110	81
特別支援	39	60
就学	24	18

シリーズ

## 0歳～15歳までの一貫した教育の推進 就学先の決定

### Q1 子どもの就学先を決めるのは？

障がいのある子どもの就学先は、その障がいの状態に加え、教育的ニーズ、学校や地域の状況、本人及び保護者や専門家の意見等を総合的に勘案して、個別に判断されます。最終的には市町村教育委員会が決定して通知しますが、その前に本人・保護者の意見を可能な限り尊重し、本人・保護者と市町村教育委員会、学校等が必要な支援について合意形成を行うこととされています。

### Q2 就学先を検討するには？

児童生徒の多様な学びの場として、小中学校の通常学級、特別支援学級、通級指導教室、そして特別支援学校があります。それぞれの場でどのような学習内容が設定され、教育的ニーズに応じてどのような配慮がなされるかは、実際に学校見学や体験入学に参加いただくとよくわかります。就学先の検討において不安や迷いのある場合、教育支援センターが情報提供や面談・検査を通じて就学相談を行います。また、鴻巣市就学支援委員会は専門的見地から検討した結果を市教育委員会へ報告します。

### Q3 その子に応じた教育的ニーズとは？

子どもの障がいの状態や特性及び心身の発達の段階は、一人一人異なります。そこで、子どもの自立と社会参加のために、具体的にどのような特別の指導内容や合理的配慮を含む支援の内容が適切かは、個々に考える必要があります。その際、対象とする子どもに応じた教育的ニーズは、次に示す「観点」とそれぞれの下位項目としての「視点」を踏まえて整理することが重要です。

	観 点	視 点
①	障がいの状態等の把握	・医学的側面からの把握 ・心理学的・教育的側面からの把握
②	障がいのある子どもに特別に必要な指導内容	・就学前までに特別に必要とされる養育の内容 ・義務教育段階において特別に必要とされる指導内容
③	障がいのある子どもの教育上の合理的配慮を含む必要な支援の内容	・「共生社会の形成に向けたインクルーシブ教育システム構築のための特別支援教育の推進(報告)」の「別表」の観点による配慮の検討(校内のバリアフリー化、学習内容の変更・調整、周囲の理解啓発、カウンセリング的対応、MEの使用 等)

『障害のある子供の教育支援の手引き』(令和3年6月 文部科学省初等中等教育局特別支援教育課)より作成

## 7・8月の行事予定

月	日	曜	行 事
7	11	木	Let's教室 1学期終業式・保護者会
	17・24	水	小学校入学準備講座(2日間)
	25	木	初任者教員研修会 8:30 まなびの教室 14:00
	26	金	生徒指導・教育相談中級研修会①
8	30	火	生徒指導・教育相談中級研修会②
	1	木	生徒指導・教育相談中級研修会③
	2	金	特別支援教育夏季研修会 10:00
	22	木	若手教員(3年経験者)研修会 9:00

※予定は、都合により変更になる場合があります。

## 埼玉県第7探採地区(鴻巣・桶川・北本・伊奈) 教科書展示会 6/14(金)~29(土)



県教育委員会の開催する教科書展示会は、当センター東館も会場の一つとなりました。期間中、教科書の調査研究のために来場された方は、教員・保護者等200人を超えました。

